



右手を後ろ向きに軍扇（小室達作/1901年開府300年記念） 仙台開府時の大橋擬宝珠（虎哉禅師揮毫）

## 特定非営利活動法人広瀬川の清流を守る会

〒982-0011 仙台市太白区長町一丁目7-37-5

TEL 022-247-6522 fax 022-290-3205

<http://www.hirosegawa.com> info@hirosegawa.com

仙人橋下 河水千年 民衆国泰 孰与克天

（広瀬川の流れに伊達永久の平和の祈り） 市博物館所蔵

3月に入り、春が近づいてきました。お元気で過ごしのここと存じます。さて今月の河川清掃は、東日本JRによる広瀬橋下流の橋梁基礎工事の為3/11の清掃を中止します。又、完了が5/31となり清掃活動は6月から再開します。代替え活動として昨年7～8月に本会が実施した国交省「水辺・絆～水辺の祈り～プロジェクト2022」を継承し、視点を変えて同プロジェクトに応募しました。概要は追廻に完成した仙臺緑彩館を中心に4/26に開催される緑化フェアに併せ、要望していた伊達政宗公初代騎馬像（胸像）の館入口移設（決定）後、4月中に関係者と片倉家家紋のフジを植栽する記念セレモニーを行います。また6月のフェア終了後、館内を会場に政宗公と騎馬像制作者小室達の制作意図。そして当時の戦争から金属回収に至った胸像の経緯。そして戦後の帰還について学芸員を交え、平和の祈りをテーマとして学びの場を作ります。今後、市との協議を踏まえて実施する予定です。各位の協力と参加をお待ちしております。（日下均・記）



手前が大手町・広瀬川（大橋渡り左側が旧片倉邸）  
旧片倉邸に建設された仙臺緑彩館（下写真）



<報 告> 2022/12/9宮城県村井知事と面談（日下、三澤会員、漁協金子組合長）

テーマ/アユの昇る広瀬川の川づくり（湯水対策、愛宕堰と魚道改善）市との協議対策を要望

1/14初歩き（高橋・日下・岡本・秋元・千田・たかの/下の写真左側から）

1/20国交省主催/仙台河川国道事務所/水辺・絆プロジェクト2022報告会（web会議）



伊達政宗公胸像（小室達制作）博物館庭 1/14



青葉城本丸跡（スクリーン騎馬像）武将隊と共に

私たちは広瀬川の自然、歴史、文化を学び未来に繋がります。（2023/3/4 発行 文責・日下）